バンドパスフィルタ・1299–1699 MHz

1209 MHz と 1789 MHz の抑圧を個別に確認してください。信号経路のタイミング評価には遅延変動の上限を使用します。

RF 特性

項目	値
通過帯域	1299–1699 MHz
通過帯域内挿入損失 [1]	≤ 3.0 dB
通過帯域内リップル [1]	≤ 1.0 dB
帯域外減衰量 · DC–1169 MHz	≥ 30 dBc
帯域外減衰量 · 1209 MHz [2]	≥ 5 dBc
帯域外減衰量 · 1789 MHz [3]	≥ 5 dBc
帯域外減衰量 · 1829–4000 MHz	≥ 30 dBc
VSWR [1]	≤ 1.50
遅延変動	≤ 3 ns

[1] 1299–1699 MHz
[2] 1209 MHz
[3] 1789 MHz

設計定格 設計保証

項目	値
許容電力	2 W
動作温度	−40…+70 °C
保存温度	−55…+85 °C

機械仕様

項目	値
RF 端子	マイクロストリップ用丸ピン、Ø0.38 mm
RF インピーダンス	50 Ω
表面処理	銀めっき
筐体寸法	25 × 13 × 6 mm (RFピンの突出部を除く)
取付穴	M2 貫通ねじ穴 4 個 (穴の中心間隔 20.5 × 8.5 mm)
筐体底面からのRFピン中心高さ	2 mm
筐体側縁からピン軸までの距離	6.5 mm

機械仕様

項目	値
筐体角部半径	1 mm

実装と取扱い

製品表面を清掃する際は、フィルタを洗浄液に浸さないでください。 ユニット全体の温度が 125 °C を超える場合は、ご注文前にご相談ください。

文書に関する注意

仕様は製品の更新に伴い改訂される場合があります。設計を確定する前に、現行の文書改訂版と製品固有の要件を LCRF に確認してください。供給構成は承認済みの見積書および注文書類で定義されます。